



2023年5月15日

各位

会社名 株式会社一家ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 武長 太郎  
(コード：7127 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役管理部長 高橋 広宜  
(TEL. 047-316-0561)

### 特別利益及び特別損失の計上並びに業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第4四半期連結会計期間（2023年1月1日～2023年3月31日）において、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上することとなりましたので、その概要をお知らせいたしますとともに、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期の業績予想値と本日公表の2023年3月期通期実績値について、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別利益（固定資産売却益）の計上

周辺地域の再開発により閉店した店舗の固定資産を売却したことにより、2023年3月期第4四半期連結会計期間において、固定資産売却益18,348千円を特別利益に計上いたしました。

##### 2. 特別損失（減損損失）の計上

一部店舗の固定資産において、収益性の低下による減損の兆候が認められたことにより「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、2023年3月期第4四半期連結会計期間において、減損損失28,213千円を計上いたしました。

これにより、第3四半期までに計上いたしました8,886千円と合わせ、合計37,099千円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

##### 3. 2023年3月期通期業績予想値と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	8,961	279	255	159	23.93
実績値 (B)	8,376	166	131	80	11.93
差異 (B-A)	△585	△112	△124	△79	
増減率 (%)	△6.5	△40.3	△48.6	△49.8	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	4,424	△729	△751	189	28.56

##### 4. 業績予想値との差異が生じた理由

売上高につきましては、ブライダル事業は好調に推移した一方、飲食事業は新型コロナウイルス感染者数が4月より減少傾向になったことにより順調に推移していたものの、7月頃から第7波の影響により感染者数が急増し、需要が一時的に減少したことが大きく影響いたしました。その後は、9月頃から感染者数の減少とともに需要も

徐々に回復し、10月以降の売上高はコロナ前の9割ほどの回復率で推移したものの、第7波の影響による売上の減少を補うまでには至らず、予想値を下回りました。

営業利益・経常利益につきましても、売上高の減少に加え、原材料費・光熱費の高騰などが利益を押し下げる結果となりました。

また、「1. 特別利益（固定資産売却益）の計上」に記載した固定資産売却益を特別利益に計上いたしました。が、「2. 特別損失（減損損失）の計上」に記載した減損損失等を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は80,168千円と、予想値を下回る結果となりました。

以 上